都内私立中学高等学校

校 長殿

教師のためのカウンセリング基礎講座 修了者 殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会

会 長 近藤 彰郎 東京私学教育研究所長 清水 哲雄 学校教育相談研究会委員長 榎並 紳吉 (共催:公益財団法人東京都私学財団)

学 校 教 育 相 談 研 究 会

「平成27年度(第20期)教師のためのカウンセリング実践講座」のご案内 ~生徒とのよりよいかかわりを求めて~

教育現場では、「生徒や保護者の質が変化し、従来の方法では学校(教員)としての対応が難しくなっており、コミュニケーションをより良いものにするために教員の力量をより一層伸ばす必要がある」と語られています。

本講座は、「生徒や保護者の話を丁寧に聴く」を基本に、現場での実践にとって有効な演習を中心にした 講座として、平成8年度(1996年)から始まりました。この講座では、すでに530人以上の先生方が学ばれ、現場で活躍されています。

同じ東京私学の教師仲間として、支え合い、エネルギーをもらいながらの、演習を中心にした半年間の研修となります。研修を通しての学びは必ず教育現場で活かされることでしょう。

みなさんの積極的な参加をお待ちしております。

記

- 1. 応募条件 都内私立中学高等学校の教職員であり、かつ、次の二つの条件を満たすこと。
 - ①当協会研究所主催の「教師のためのカウンセリング基礎講座」を修了していること。
 - ②本講座の夜間研修と夏期集中研修を共に参加できること。
- 2. 定 員 電話予約による先着順30名(中高併せて1校3名まで)
- 3. 研修会場 (1) 夜 間 研 修 アルカディア市ヶ谷(私学会館) [案内図参照]
 - (2) 夏期集中研修 箱根湯本 箱根路 開雲 〔案内図参照〕
- 4. 研修期間 (1) 夜間研修 5月8日(金)~ 10月30日(金)
 - (2) 夏期集中研修 8月10日(月)~8月12日(水)2泊3日
- 5. **研修費** 67,000 円 (夜間研修の資料印刷費・飲食費、夏期集中研修の宿泊費〈2泊7食〉など) ※その他の経費は、当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております。
- 6. 付 記 (1) 受講の際には、毎回「受講票」をご持参いただき、受付に提出してください。 「受講票」は、第1回講座までにお送りいたしますので、毎回ご持参ください。
 - (2) 定刻から30分以上の遅刻及び早退は、理由の如何に関わらず、欠席扱いとなります。 但し、公共交通機関の遅延による遅刻の場合は、遅延証明書に記載された遅延時間を 遅刻時間から除外いたします。受付にて遅延証明書をご提示ください。
 - (3) 原則として、本講座の全日程にご参加ください。
 - (4) 本講座の全日程修了後、別途「研修参加証明書」をお送りします。

- 7. 参加申込 下記の手順に沿って、お申込みください。
 - ①当協会事務局まで、電話にて参加をご予約ください。 (電話 03-3263-0544)
 - ②ご予約後、参加申込書をFAXにてご送付ください。(FAX 03-3263-0560)
 - ③4月1日以降、研修費67,000円を下記の口座にお振り込みください。 研修費ご入金の確認を以て、正式なお申し込みとさせていただきます。

申 込 期 間:平成27年2月19日(木)~平成27年4月9日(木)研修費振込期間:平成27年4月1日(水)~平成27年4月9日(木)

三菱東京UF J銀行(0005)・市ヶ谷支店(014)

普通預金口座 0070204

口座名 一般財団法人 東京私立中学高等学校協会

東京私学教育研究所別口

※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

- ※領収書は、金融機関発行の振込明細をもちまして代えさせていただきます。
- ※入金後の研修費につきましては、お返しできません。
- 8. お問い合わせ・申込書送付先

一般財団法人東京私立中学高等学校協会 東京私学教育研究所 学校教育相談研究会 担当:松田·並木 電話 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

9. 案内図

アルカディア市ヶ谷(私学会館)



箱根路 開雲

至強羅 箱根をはない (大きい) (大きい)

所在地:東京都千代田区九段北4-2-25

電 話:03(3261)9921

交 通: JR・地下鉄各線「市ヶ谷駅」より徒歩2分

所在地:神奈川県足柄下郡箱根町湯本521

電 話:0460(85)6678

交 通:箱根登山鉄道「箱根湯本駅」より徒歩8分

10. 委 員 (平成 26 年度)

委員長 榎 並 紳 吉(佼 成 学 園)

厚海 啓 子(日本橋女学館) 荻 窪 一(高 輪)

吉 田 理 恵 (桜 蔭) 加 藤 裕 一 (玉川 聖 学 院)

髙 野 利 雄 (宝 仙 学 園) 合 田 吉 博 (本 郷)

原 真 也(立 教 池 袋) 青 木 眞理子(吉 祥 女 子)

11. 研修カリキュラム

夜間研修:アルカディア市ヶ谷(私学会館)				
1	5月8日(金) 17:30~20:30	開講式・人と人との関係づくり 「生徒指導とカウンセリング」	カウンセリングを学ぶこと が教育現場にどのような意 味があるのかを考えます	
2	5月22日(金) 17:30~20:30	対話の基礎 I 「相手の話を正確に聴く」	聞き手である自分の判断や 推測をはっきりさせること を演習します	
3	6月5日(金) 17:30~20:30	対話の基礎 II 「相手の気持ちに目を向ける」	相手の気持ちをそのまま受 けとめる演習をします	
4	6月19日(金) 17:30~20:30	面接の基礎 I 「カウンセリングにおける信頼関係」	生徒が安心して相談できる 関係づくりを学びます	
5	7月3日(金) 17:30~20:30	面接の基礎 Ⅱ 「ロールプレイに向けて」	夏期集中研修に向けて、ロールプレイについて学びます	
夏期集中研修:箱根路 開雲				
6 7	8月10日(月) 9:30~20:30	開会式・オリエンテーション	〈現地集合〉	
8	9.30 -20.30	演習「ロールプレイ」(グループ毎)	面接のロールプレイでは、話 し手と聞き手の役割を体験し たり観察を通したりして面接 の実際を学びます	
10 11	8月11日 (火)8:00~20:30			
12 13	8月12日 (水) 8:00~15:45		(ALI III III III I	
		まとめ・閉会式・総括感想文記入	〈現地解散〉	
夜間研修:アルカディア市ヶ谷(私学会館) 				
14	9月4日(金) 17:30~20:30	夏合宿をふりかえって 「ロールプレイで学んだこと」	逐語録を通して学んだこと を発表します	
15	9月18日(金) 17:30~20:30	現場に生かす I 「教師の思いを伝える」	相手を大切にし自分の思い を伝えることを学びます	
16	10月2日(金) 17:30~20:30	現場に生かす Ⅱ 「よりよいかかわりを目指して」	聞くことと伝えることを学 びます	
17	10月16日(金) 17:30~20:30	現場に生かすⅢ 「さまざまな面接①」	現場で役立つ援助的指導の	
18	10月30日(金) 17:30~20:30	現場に生かすIV 「さまざまな面接②」 閉講式・総括感想文記入	あり方を考えます	

FAX 03 (3263) 0560

申込締切日 4月9日(木)

平成 27 年度 教師のためのカウンセリング実践講座 参 加 申 込 書

参加者氏名	ありがな ・ タ 歳				
学校名	※「高等学校」「中学高等学校」「中学校・高等学校」「中等部・高等部」など、校種名を付けてご記入ください。				
学 校 種 別	□男子校 □女子校 □共学校・男女別学校				
学校連絡先	〒 - 所 在 地 電 話 () F A X () メールアドレス ※添付ファイルを送受信できるもの。 ()				
夏期休暇中連 絡 先	携帯電話等 () メールアドレス ※添付ファイルを送受信できるもの。学校連絡先と同一の場合、記入不要。 ()				
参加条件確認 平成 年度 教師のためのカウンセリング基礎講座修了					
担当教科等	教職員経験 通算 年				
受講動機 *本講座に申し込まれた動機をご記入ください。現在抱えている問題や悩みでも結構です。					
研修歴 *今までに教育相談・カウンセリング等の研修(基礎講座を除く)を受けた経験があれば、ご記入ください。					

平成27年 月 日

上記のとおり申し込みます。

長

この申込書により得た情報は個人情報保護法に基づき当研究会のみに使用いたします。